

ひともしひともしひともしひともしひともし
しひともしひともしひともしひともしひともし
もひともしひともしひともしひともしひともし
とひともしひともしひともしひともしひともし
びともしひともしひともしひともしひともし
しひともしひともしひともしひともしひともし
もしひともしひともしひともしひともしひと

第413号

發行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086) 420-1311



ささ
あ

支え合おうよ



梅雨入りも間近となり、吹く風も夏めいてきました。紫陽花の花も色濃くなり、お寺の庭も蛙の鳴き声で賑やかです。皆様、いかがお過ごしでしょうか。ジメジメした天気こそ明るく過ごしたいですね。

お寺の周りは水田が多く、田に水を張るとあつという間に乗用の田植え機で稲の苗が植えられ、田植えが終わってしまします。水田の上を涼やかな風が通り、植えられた小さな苗が風に揺られている景色がぐさう愚僧は何とも言えず大好きです。都会では見られない景色です。

愚僧も団塊の世代と言われ、昨年11月に満75歳を迎え後期高齢者の仲間入りをしました。30年間も心光寺を支えてくれ明るく元気だった妻の博子坊守が昨年7月12日に脾臓癌を診断され、治療も空しく暮れの12月30日に満64歳で御浄土に旅立ち、未だに信じられない気持ちでいっぱいです。それでも総代さんや御門徒の方々が涙を流しながら、妻の思い出を語ってくれ、住職の私を励ましてくれるのは有り難い限りです。「上を向いて涙が零れないように」頑張りたいですね。

今年の4月21日には、愚僧ぐそうも博子坊守も大好きであつた「魂たましいのピアノスト」と呼ばれ、心を揺さぶる演奏えんそうで人気を集めたピアノストのフジコ・ヘミングさんが膵臓癌すいぞうがんを患い満92歳で死去したのは寂しいこと

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

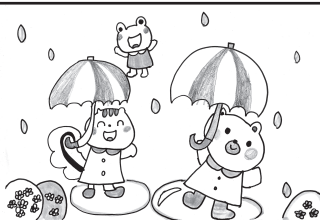
です。日本人ピアニストの母とスウェーデン人の建築家の父との間に生まれ、幼少期に來日し、東京芸術大に進学。卒業後はベルリンで学んだが、風邪が原因で聴力を失う苦難を経験し、その後一部回復します。1999年、NHKのドキュメンタリー番組で半生を取り上げられ、60代後半から人気ピアニストとして活躍します。リストの「奇蹟のカンパネラ」の演奏は何度聞いても心が揺さぶられます。挫折と孤独の中で自分の信念を貫き、自分らしい丁寧なピアノ演奏でかけがえのない人生を歩んだフジコさん、感動を有り難うございました。

今年もまた多くの有名人がこの世を去っています。死の縁は無量と言われ、人の生き様も死に様も自分の思うようには行かず、辛く苦しい人生を歩む方が殆どです。人生の挫折や失敗を通して頑張り、人への温かい思いやりやいたわりの心が育まれると、孤独や孤立も無駄ではなく、その人の通らなければならなかった道となります。

政府は5月13日に、一人暮らしの65歳以上の高齢者の孤独死が年間に6万8千人と推計すいけいされるとし、孤独死・孤立死の実態把握じつたいはあくを進めるそうです。内閣府は作業部会さぎょうぶかいを開催かいさいし、孤立死とは「誰にも看取みとられることなく死亡し、かつ、その遺体いたいが一定期間の経過後に発見されるような死亡の態様たいよう」とあります。高齢者だけでなく若い方でも、単身世帯の増加や環境の変化に伴って、経済的困窮こんきゆうや自殺といった孤独・孤立にかかわる問題が表面化しています。昔と違って共同で助け合うことが少なくなり、孤立する人が増えたのは悲しいことです。

道元禪師の『正法眼藏』の中に「仏道を習うというは、自己を習うなり。自己を習うというは、自己を忘るるなり。自己を忘るるというは、万法に証せらるるなり」とありますが、仏教を学ぶと言うことは自分自身を学ぶことであり、自分自身を学ぶと言うことは自分自身を意識しないということ。自分自身を意識しないと言うことは、宇宙の真理を体験することであり、自分の損得を離れ、あらゆるものと共にあるがままに生きるのが仏道だと述べています。合掌（奥原 曇龍）

『孤^こ独^{どく}死^しや孤^こ立^{りつ}死^し増^ふえて寂^{さび}しいな
互^{たが}いを支^{ささ}え助^{たす}け合^あおうよ』
どんりゆう



カット：
府川 綾

ともしび説法

日時・六月 五日「水曜日」 午後一時半から四時まで。

七月 三日「水曜日」 午前十時から十二時まで。

場所・倉敷市早高 426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、
お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷 検索



お釈迦様ものがたり ⑨

コーサラ国の新王になったルリ王は、若い頃シヤカ国に留学し、自分の母がシヤカ族の身分の低い母であったと知らされ、非常な辱めを受けたことが、シヤカ族への恨みが心魂に徹し、シヤカ族を滅ぼそうとします。

お釈迦様も何とかして親族を救おうとしますが、ルリ王の怒りを止めることが4度目には出来ず、「釈迦の顔も二度まで」という諺のとおり、シヤカ族は虐殺されました。

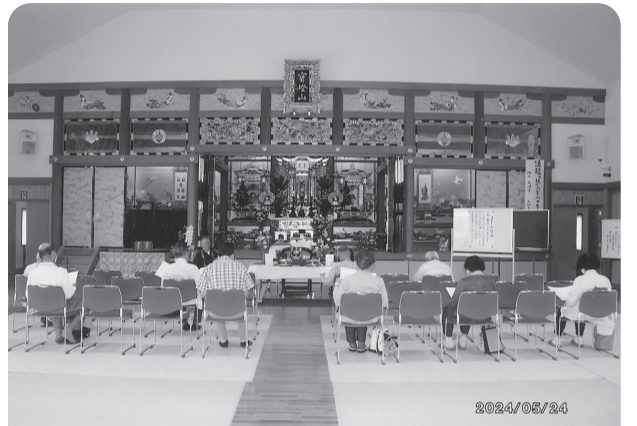
ルリ王は戦勝してコーサラ国の舎衛城に帰ると、その祝賀のために、アチラワティ河のほとりにある王宮で大宴会を開いたが、そのとき大暴風雨が襲い、王宮は雷火に焼かれて水に流され、ルリ王も群臣と共に滅び去ったと伝えられています。

この事件が起こったのは、お釈迦様が舎衛城での最後の雨期を過ごされた後のことと思われまます。お釈迦様はシヤカ国から南下してマガダ国に行かれ、最後の布教の化導として王舎城にしばらく滞在した後、おそらく自分の死期の近づいたのを知って、そこからさらに北上されたのであるが、大般涅槃経はここから始まっているのです。

その最後の旅行の道程は、マガダ国の王舎城からバタリ村↓ガンジス渡河、ワッジ国のコーティ村↓ナーディカ↓ヴェルワ村↓ヴェーサーリ↓バンダ村↓ハッティ村↓アンバ村↓ジャンブ村↓ボーガ城、マッラー国のパーワー城↓カクッター河↓クシナラです。

ワッジ国とマッラー国は共に十六大国の中に数えられ、共和制による貴族政治を行っていたが、国力はあまり振るわず、お釈迦様の滅後まもなく、マガダ国に吸収されます。また国王を失ったコーサラ国も、マガダ国に併呑されました。

大般涅槃経の書き出しに、マガダ国の阿闍世王が領土拡大の野心に燃え、他国を調査していたと書かれています。合掌（奥原豊龍）



5月24日 心光寺本堂にてとしび説法

としび法話

梅雨前線が間近に迫ってきました。皆様お元気ででしょうか。

母の博子坊主が膀胱癌であったという間に亡くなって半年ですが、皆様の温かいご支援で何とか頑張っています。お寺の行事も気軽に参加できるお寺にしたいですね。

心光寺新坊主（ぼうもり） 府川 綾

真備町の水害で自宅を失い、二年後には息子の突然死と悲しい出来事が重なり、温かい言葉をかけて下さっていた博子坊主様も浄土に還り、悲しいです。それでも心光寺のお手伝いをし頑張っていきたいです。

倉敷市中庄 山下須磨子

博子前坊主様は、ご住職、新坊主、としび関係者の日々の努力を、笑みを以て浄土から見守っていて下さると思います。みんな、ここから今日も頑張ろうよ。

都窪郡早島町 金丸 龍美

としび郵送のお手伝いに参加していましたが、このたび卒業させていただきます。どなたかお寺でお手伝いをお願い。合掌

倉敷市藤戸町天城 縄田 君子

紫陽花も蛙も喜ぶ梅雨長し お寺の庭はいのち溢れる 田辺多恵子

としび説法

日時・六月 五日「水曜日」 午後一時半から四時まで。
七月 三日「水曜日」 午前十時から十二時まで。

場所・倉敷市早高四二六 心光寺（しんこうじ）本堂にて
電話・（086）420-1311 駐車場有り

（宗派を問わず、はじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。）

○としび説法・お寺の行事予定

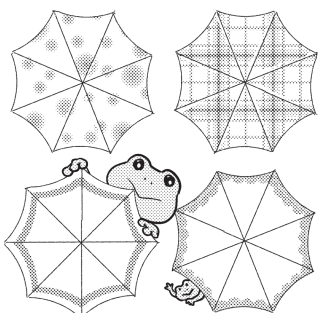
八月二十三日（金）・午前十時から十二時まで・早高の本堂。
九月 九日（月）・午前十時から十二時まで・早高の本堂。
十月 八日（火）・午後一時半から四時まで・早高の本堂。

☆としび会は、月額五百円の会費制です。（賛助会員募集中）。
としび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、としびを郵送させていただきます。（お電話下さい）



としびの詩

ジトジトした梅雨が来たよ
洗濯物が外に干せずつらいな
紫陽花の花は七変化し
蛙たちはクエクエとよろこぶ
雨の日には雨の中を
晴れの日には晴れの中を
悲しみも喜びも私の大切な一日



カット：吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人（しんらんしょうにん）です。
お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『としび』の毎月発行も、お陰様で「412号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。としび説法には、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。 合掌 総代長 本家豊彦